



第 6 回ふくしま学(楽)会(第 6 次案)

ふくしまから伝えたいこと、 知らなければいけないこと。

2011 年の東日本大震災・福島原発事故から 9 年半が経過し、「復興の 10 年」の終了まであと半年となりました。1F の廃炉（事故処理）作業も本格化し、福島復興も新たなステージへ移行しつつあります。

2017 年 5 月に開所した早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンターは、長期的・広域的な視点から原子力災害からの地域社会再生について調査研究してきました。

そうした調査研究と並行して、世代を超えて、地域を超えて、分野を超えて福島復興について議論する場としての「ふくしま学(楽)会」を 5 回開催し、ふたば未来学園の高校生や地域社会、NPO、国や地方の行政、大学などの多様な人々の議論を展開してきました。

特に、第 3 回ふくしま学(楽)会では、2050 年の持続可能な福島県浜通り地域社会の構築に向けた「ふくしま浜通り社会イノベーション・イニシアティブ(SI)構想」を提案しました。SI 構想は(1) 1F 廃炉の事故遺産・記憶遺産としての利活用(1F ヘリテージ構想)、(2) 地域アートなどの展開による新たな地域の魅力や価値の創造、(3) 福島の教訓を未来世代へ発展的に継承するための国際芸術・学術(Arts & Sciences)拠点の形成であります。

今回の第 6 回ふくしま学(楽)会では、これまでの議論に加え、コロナ渦と福島の教訓の相似形について、議論を行いたいと考えています。「福島の再生なくして日本の再生なし」という福島復興の原点を再確認し、多世代、多地域、多分野の多くの皆さんの参加を呼びかけます。

日 時: 2020 年 8 月 2 日(日)「対話の場」10:00-17:30

(事前企画として 8 月 1 日(土)「学びの場」13:00- を開催します、併せて参加ください。)

会 場: Zoom 開催

参加費: 無料 ただし、参加登録を早稲田大学レジリエンス研究所 Web 内のリンクより申し込みください(必須)。

※ 参加登録は直前まで可能です。必ず、参加登録を行ってください。

<http://www.waseda.jp/prj-matsuoka311/>

主 催: 早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター・早稲田大学レジリエンス研究所(WRRI)

共 催: 福島県広野町

後 援: 双葉地方町村会、早稲田大学アジア太平洋研究センター(WIAPS)、
早稲田大学環境総合研究センター(WERI)

問合せ先: 電話 0240-27-1251 福島県広野町復興企画課 担当: 大和田
03-5292-3526 早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター事務局
e-mail jyuten-fukkou@list.waseda.jp 早稲田大学レジリエンス研究所



本事業は、2020 年度 大学等の復興知を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業の支援により実施しています。

(プログラムの詳細は裏面にあります)





プログラム

8月1日（土）「学びの場」

ご興味のあるセッションを聴講ください。講義 1 時間 + 質疑 1 時間程度を予定しています。

13:00～15:00 「地域におけるアート：コミュニティの拠点となる学校」 菊池宏子、林曉甫（NPO 法人インビジュアル）

15:30～17:30 「放射能差別とコロナ差別」 菅波香織（未来会議事務局長、弁護士）

8月2日（日）「対話の場」

MC：永井祐二（早稲田大学環境総合研究センター・研究院准教授）

10:00 開会

開会宣言：友成真一（早稲田大学環境総合研究センター・所長）

御挨拶：遠藤 智（広野町長）

松島武司（福島イノベーション・コースト構想推進機構）

【第1部】テーマトーク（10:15-12:30）

（テーマ1）ふくしまから伝えたいこと「アートに載せたメッセージ」

10:15 高校生から「絵本から始まる一歩」 吉田智美 有賀真尋（ふたば未来学園高校探究ゼミ）

10:30 「地域の伝統文化に関する取り組み」

根本賢仁（広野わいわいPJ 理事長）、松本昌弘（楡葉町建設課）

猪狩圭太、猪狩雄成、大塚波斗（ふたば未来学園高校探究ゼミ）

10:45 「地域の誇りを伝えるアート」 山岸清之進（プロジェクト FUKUSHIMA! 代表）

11:00 ミニパネルディスカッション

モデレーター：安部良（安部良アトリエ一級建築士事務所）

パネリスト：高校生、洪恒夫（東京大学総合研究博物館特任教授）、ヴィヴィアン佐藤（美術家、文筆家、ドラッグクイーン）、根本賢仁、松本昌弘、山岸清之進ほか

（テーマ2）ふくしまが知らなければならないこと「廃炉の今と先」

11:30 高校生から「廃炉を楽しくしっかりと」 大和田萌、長谷川佳帆（ふたば未来学園高校探究ゼミ）

11:45 「どうつくる？ 廃炉と復興に向けた共創の場」 崎田裕子（ジャーナリスト、環境カウンセラー）

12:00 ミニパネルディスカッション

モデレーター：菅波香織（未来会議事務局長、弁護士）

パネリスト：高校生、崎田裕子、小林正明（中間貯蔵・環境安全事業株式会社代表取締役社長）

（12:30～14:30） 昼食・休憩

【第2部】対話セッション（14:30-17:30）

（対話テーマ）コロナ禍と福島原発事故からの復興：福島の教訓を考える

14:30 高校生から「私たちが伝えたいこと」 畠山歩、庭瀬楓花、酒井裕香（ふたば未来学園高校探究ゼミ）

14:45 対談 松岡俊二（早稲田大学ふくしま広野 RC・センター長）・寿楽浩太（東京電機大学工学部准教授）

15:15 分科会（対話セッション）

16:15 パネルディスカッション（セッションごとの対話の共有を含む）

モデレーター：森口祐一（東京大学大学院工学系研究科教授）

パネリスト：寿楽浩太、除本理史（大阪市立大学大学院教授）、小松和真（早稲田大学ふくしま広野 RC・副センター長）、小野田弘士（早稲田大学ふくしま広野 RC・副センター長）ほか + 会場参加者

17:15 閉会 松岡俊二

17:30 終了（最大延長 18:00）

